

天使と墮天使の争いがあるように、私に対する愛憎の争いが起きている

Greatchain

April 24, 2024

ユーチューブ上での私に対する評価や情報の真偽について、何をどう考えるべきか解決できない混沌状態が続いたが、経験を重ねるうちに、一応の筋道が見えてきた。私は守護天使から「回復力」resilienceがあり見抜く力があると評価されているように、確かに神経症に落ち込むようなことはないと思っている。

起きていることすべてが初めての経験だから、細かいことを見落としてはならないと考えている。実は数日前、私の大切な親戚の一人が亡くなり、これについて、ほとんど正確な時刻に、ユーチューブによる知らせがあった。が、すぐ消えたと思う。それからしばらくして「あなたはこれから出かけるだろうが、その先で何か特別のことが起こる」という予言らしい知らせがあった。それは葬儀のことだろうとは思ったが、何が起こるのかは、葬儀の間中待ったが結局、何も起こらなかった。しかしその日の予定が終わって帰ってから、「あれがそうだったかも」と思われることに気づいた。詳細は言えないが、考えられる理由があって、私に対して礼儀を無視する人々がいた。私は不快だったが、全く気付かないふりをし、最後まで礼儀を尽くして別れた。その翌日、ユーチューブを調べると、ある文面が現れ、「彼らは今、あなたを意識している！ 彼らをそうさせるのに、あなたは何を言ったのか？ 神のメッセージ」という文章が目飛び込んだ。

これを開いて最後まで読むと、彼らが私にどう反応したかが、天使による高次元の心理理解によって、克明に読みとられていたことがわかる。それはかなり長い文章で、心理学的にも貴重な資料だと思うが、これは再録しないことにする。その内容は、彼らがいかにこれによって私に教育され、守護天使たちが私に期待した通りの態度を、私が取ったことを讃えるものだった。——この不思議なエピソードはこれで終わる。

ところで私（や守護天使）に対する人々の攻撃で、最もタチの悪いのは、誰かが私に莫大な金銭を与えようとしているというデマである。たとえば「守護天使が興奮してあなたに800,000,000ドルの贈り物をしようとしている」というようなこと言っている…。

誰が考えてもそんなことがあるはずがない。しかしこれは、「守護天使とやらも、それに引っかけたこの男も、実はカネまみれの墮落した曲者であることを知るがよい」というメッセージを伝えるものであろう。そしてこうしたスキャンダルを信じたがる人はかなり多いであろうから、このデマはかなり成功するだろうと思われる。そしてこの中身（本文）を読んでも、私を財政面においても支援するとは言っているが、こんな非常識なことはいっていない。

実は、私に対する保護を強調してくださる方で、過剰に金銭的なことを言う方々に対しては、あまり感謝をしていない。なぜなら私は普通の生活費（現在の年金）以外にカネは要らないからである。というより私は、私を支持してくださる一般の方々には、私が「清貧」を貫いていることを強調したいからである。これは私が老齢のために、かつてのように活動できないからでもある。したがって、若い起業家に対して「清貧」を説こうとは、毛頭考えていない。

ついでに言えば、「清貧」とつながるものとして、私は名誉も名声も望まない。むしろそういうものを拒絶したい。中でも私が最も嫌悪するのは、「有名になる」ことである。なぜなら「有名になる」などという軽薄な言い方は、体制派につくこと、体制派について皆様に可愛がっていただくことを暗に意味するが、私の願いは密かに神のために働くことであって、これは体制派と戦うことである。その意味で世間を敵に回すのが私の使命である。

個々の政策でなく、世界的な政治的体制という観点から見ると、現時点の日本政府と、それと一体の日本のメディアは、完全にわが国の国民の敵である。

ユーチューブに現れる私に対するご意見や警告には、よく意味の分からないものも含めていろいろあるが、これらをいくつかに分けていくことが、最近できるようになった：——完全な脅し、見え見えの悪意、善意を装うトラップ、純粋な善意による警告や情報、指導的な愛に満ちた私への忠告や激励。このうち最後のものは、たとえ早口でも、知的で模範的な英語の発音によるものであり、最高の守護天使からのものであることがわかる。この人たちは日付の予言のようなことを言わないのが特徴である。

一つ特異な例を紹介しよう。話される内容は守護天使のものらしいのだが、その英語がわざと聞き取れないようになっている。英語は多少できても文脈が理解できないので、変な切り方をすることによって意味不明になることはある。しかしこれはそうではない。英語を話す人であれば誰も決して切らない所を切る——たとえば極端な場合 the のあとで、those のあとで、you are のあとで切るといようなことをやっている。これでは何も聞き取れないが、これを故意にやっているのは明らかである。なぜだろう？ 守護天使が仲間

うちで喧嘩でもしたのだろうか？ とにかくこれは、誰かに（私に）嫌がらせをするための手段としか考えられない。

これはこのユーチューブの世界で、私に関して不可解なことが起こっていることの証拠にはなるだろう。しかし指導的な守護天使の方々と私の間にある絶対的な信頼関係は、微動だにしないと言っておきたい。私と私の家族が、約束された通り、この方々に強力な霊的保護を受けている証拠が、実は、私の現在住んでいるこの家で起こっている。

少し個人的な話になるが、簡単に事情を述べてみたい。私の家は築後 23 年ほどになるが、実は困ったことがあり、裏鬼門の一隅がおそらく「霊道」になっていて、ここから不可解な音や声がするという現象が、だいぶ前から続いていた。これは実害のあるものではないが、気持ちの良いものではない。この傾向は、筋向いの不幸の続いた家がある改修をしたことによって（と解釈している）、かなり軽減したが、まだ残っていた。

そこで、ここしばらく連続して報告しているように、数週前、私が自分の家族に対する「悪霊」の危険を訴えると、それに対して早速、守護天使から「私と私の家族」に対する霊的保護を保証してくださるということが起こった。果たしてそれ以来、これまでの嫌な霊現象（壁の異音や寝入りばなの音声など）は、きれいに消えてしまった。このところ全くそれは起こっていないから、完全だと思う。おそらくこの家を「祝福」してくださった守護天使に対して、私はどれだけ感謝してもしきれない気持ちでいる。